

【施設状況】

グループ名称	一体型共同生活介護施設(三津和園)								
指定管理者名	社会福祉法人信濃の星					法人番号	8100005002197		
所管課	主	102000	障害福祉課	副					
構成施設	1417	一体型共同生活介護施設「三津和園」							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	02	利用料金制
施設概要	管理人室、事務室兼相談室、厨房、食堂、居室、浴室、洗濯場								
施設設置目的	障害者に対し、共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、必要な介護、相談等の日常生活上の支援を行うとともに、短期間の入所に係る支援を行うことにより、障害者等の福祉の増進を図る。								
基本方針等	質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者の相談や日常生活上の援助及び介護を行いながら、社会人として自立した社会生活を営むことができるよう支援する。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期入所事業</li> <li>・共同生活援助事業</li> </ul>								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない</li> <li>・管理運営の一部において、市の指導が必要</li> </ul>
1 (悪い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定、事業計画が全て実施されない</li> <li>・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要</li> <li>・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない</li> </ul>

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人信濃の星			当該指定管理者の 指定回数	3 回	
指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成21年10月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
	共同生活援助	人/月	7	7	6.8	6.1	90%	
	短期入所(延べ利用日数)	日	40	99	0	27	#DIV/0!	
	短期入所(利用者実数)	人	1	1	0	1	#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
							#DIV/0!	
(特記事項) ・ 共同生活援助 定員7人 ・ 短期入所 定員1人 (平成30年度から短期入所の支給上限日数が15日となった) ・ 短期入所 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者実数1名に留まった。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援法第5条第8項に規定する短期入所の実施に関する業務</li> <li>支援法第5条第17項に規定する共同生活援助の実施に関する業務</li> <li>施設及び設備の維持管理に関する業務</li> </ul>						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民とのふれあいイベント</li> <li>食事会</li> <li>小旅行</li> <li>近隣施設への外出</li> </ul>			新型コロナウイルス感染拡大の影響でイベント、食事会、小旅行は休止。			
サービス維持・向上の取組み (広報等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康維持管理の為、栄養士監修の食材を導入し、継続している。健康面に改善がみられている。</li> <li>利用者の通院等の際には送迎サービスを実施した。</li> <li>職員配置を増やし、サービス向上に努めた。</li> </ul>							

3

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容	評価
	利用者要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法</p> <p>(2) 調査、会議等の内容                      ・常時、利用者本人や利用者の家族、後見人等からの相談を受け付けている。                      ・定期的に個別面談を実施して、要望等の把握に努めている。                      ・利用者の体調等の変化については、家族等へ電話により連絡し、受診についても対応している。</p> <p>(3) 調査、会議等の結果                      ・面談等でニーズを把握し、個別支援計画に反映させ、職員間及び関連施設間において、個別支援プランの情報共有を図っている。</p>	
利用者からの評価・要望・苦情等	<p>(1) 良好とする評価                      ・利用者各人の特性の情報共有や継続的な支援に努めている。                      ・年末年始等の長期連休期間も、利用者の家族からの要望により、平常時同様に受け入れを行っている。                      ・モニタリングにおいて利用者本人及び家族から、「今後もできるだけ長くここで生活したい(させてほしい)」との要望が寄せられている。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項                      苦情は特になかった。コロナが落ち着いたら、旅行等の要望がある。</p> <p>《対応措置》                      コロナ過の状況を見ながら安全を担保できる範囲で余暇の計画を実行していく。</p>		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	3,550,000	利用料金	4,141,080	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料		指定管理料			雑(納付金)		雑(納付金)	
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
	販売収入等		販売収入等	18,875		貸付料		貸付料	
	その他収入		その他収入		その他		その他		
	自立支援給付	12,500,000	自立支援給付	12,283,208	国県支出金	9,104,087	国県支出金	9,570,411	
	計	16,050,000	計	16,443,163	計	9,104,087	計	9,570,411	
支出	人件費	10,244,000	人件費	11,603,304	歳出	指定管理料	0	指定管理料	0
	設備管理費	17,000	設備管理費	17,050		委託料		委託料	
	備品購入費		備品購入費		需用費		需用費		
	修繕費	90,000	修繕費	476	役務費		役務費		
	光熱水費	1,300,000	光熱水費	1,681,120	使用料・賃借料		使用料・賃借料		
	事業費	2,416,000	事業費	3,331,056	修繕費		修繕費		
	事務経費	30,000	事務経費	32,797	工事請負費		工事請負費	563,515	
	本社経費	1,048,000	本社経費	1,046,048	備品購入費		備品購入費		
	その他		その他		その他		その他		
	扶助費		扶助費		扶助費	12,138,783	扶助費	12,760,548	
	計	15,145,000	計	17,711,851	計	12,138,783	計	13,324,063	
自主事業	収入	0	収入	0					
	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		905,000		-1,268,688	差引	-3,034,696		-3,753,652	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								65.5%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				職員人件費で算出する部分があるため予算と決算で金額が相違する。					

5 管理運営全般 ※すべて  で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	配置実績 (うち市内雇用職員数)			所長(世話人兼務)1名(1) サービス管理責任者(世話人兼務)1名(1) 生活支援員(非常勤)4名(3) 世話人(非常勤)4名(4) 宿直3名(1)
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか			
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか			
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか			
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか			
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	4	

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	<input checked="" type="checkbox"/>	
	防犯、防災対策	<input checked="" type="checkbox"/>	
1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか			
2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか			
緊急時対応、体制	<input checked="" type="checkbox"/>		
1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか			
2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接する「地域活動支援センターつくし」をはじめ、地元の保健師、民生委員、関係機関等と密に連携し、情報の共有を図っている。</li> <li>職員の雇用を市内から行う。</li> </ul>		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 <b>64</b>	
施設の有効活用	3	6		
利用者評価	3	12		
事業収支	3	6		
管理運営全般	4	16		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由	<p>【共同生活援助】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度も長期連休期間において、利用者の家族からの要望に応え、平常時同様の受け入れ態勢を整えていたことや、利用者から「これからも長く三津和園にいたい」旨の希望が示されている状況は、今後も継続していただきたい。</li> <li>強度行動障害研修内容を職員と共有し対応にあたっては成果もあり、利用者の生活が穏やかに、状態の安定が維持されている。</li> </ul> <p>【短期入所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街地に多くある1泊2日の形態で多くの方を受け入れるのではなく、場所柄、1人の方が1、2週間程度ゆっくりと過ごすことができる貴重な施設となっている。</li> <li>利用者のより良い住環境の維持と緊急時に備え、職員数や兼務人数を増やすといった運営をしていることから、5 管理運営全般を「4」とした。</li> </ul>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<p>【共同生活援助・短期入所】職員研修の充実</p> <p>【短期入所】利用者増加への取組の強化。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人本部等とのZOOM等を利用した研修の実施。</li> <li>コロナ禍により、短期入所の利用者増加への取組みは、積極的に出来ない状況だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ感染状況も日々変化してきているため、状況を見て、安全性を確保しながら、利用者増加への取組みを行っていく。</li> </ul>

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>少しずつ、従来行ってきた余暇活動の再開に向け、工夫し実行していく。</li> <li>地域保健師や民生委員、障害福祉サービス関係機関との情報交換により、本施設の短期入所の特色を生かせる利用者の受け入れを今後も継続していく。</li> </ul>
---------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【共同生活援助】

- ・利用者にとってより良い住環境であるために、モニタリングを定期、不定期に行いニーズに沿った支援を行うよう努めた。
- ・健康維持管理の観点から外部の管理栄養士が作成した食事の導入を行った結果、平均体重の減少と健康診断の数値の向上に繋がっており、本年度においても継続している。

② 業務の効率化に対する取組み

【共同生活援助】

- ・ミーティング等でオペレーションの見直しを随時行っている。
- ・コロナ感染をはじめ、緊急時に他の事業所職員も対応できるように、兼務人数を増やしている。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

人員は十分に確保できているが、若い人材への移行が課題となっている。  
介護保険へ移行する年齢の利用者も徐々に出てきており、利用者の移行と新規受け入れをスムーズに行えるように、情報発信・収集が必要になっている。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり  
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者  
自己総合評価

C

① 評価理由

本年度の事業収支は人員配置を手厚くしたため、マイナスとなったが管理運営全般は概ね目標通りである。

② 次年度以降の取組み

- ・職員研修を外部のネット配信型研修サービスを利用し、ミーティングごとに活用していく。
- ・コロナ過における余暇支援を安全に配慮しながら計画して実行していく。